

静岡大学学術院情報学領域教員公募要項

募集人員 准教授または講師1名（年俸制）

任期 なし

所属 情報学領域情報社会学系列

着任時期 令和4（2022）年9月1日以降のできるだけ早い時期

専門分野 言語学、応用言語学、英語学、コミュニケーション学

担当科目 専門科目（大学院）：コミュニケーション論など

専門科目（学部）：メディア・コミュニケーション論、言語コミュニケーション論、言語コミュニケーション演習、コミュニケーションスキルズ、リーディングスキルズ、学部英語専門科目など

全学教育科目：英語、新入生セミナー、教養領域A、教養領域B、学際領域A、学際領域Bなど

応募資格

- (1) 博士の学位（取得見込みを含む）、またはそれと同等の業績を有すること。
- (2) 全学教育科目「英語」を担当可能であること。
- (3) 英語学習に関する、授業のオーガナイザーとして中心的な役割を果たし、カリキュラムの具体化や拡張の提案に中心となって取り組めること。
- (4) 英語圏の言語、文化、社会に関する人文科学研究または社会科学研究を行っていること。
- (5) 英語で専門科目の講義が行えること。
- (6) 情報学研究に関心があり、それを踏まえた研究を行う意思があること。
- (7) 委員会活動等、学部運営に積極的に関わることができること。

選考方法

- ・書類審査後、適格と判断された応募者に対して原則として対面で面接を行います（面接のために要する旅費は自己負担になります）。その際、専門分野についてのご自身の研究の紹介及び模擬授業・講義を日本語で行っていただきます（英語での質疑応答を含みます）。なお、新型コロナウイルスの感染状況を含む特別な事情が認められた場合、面接はオンラインで行う可能性があります。
- ・男女共同参画を推進する静岡大学の「静岡大学男女共同参画憲章」を重視し、評価が同等の場合は女性の候補者を優先する選考を行います。
- ・国際化の進展を図るため、評価が同等の場合は教育・運營業務の遂行が可能な日本語能力を有する外国人あるいは外国で学位を取得した方を優先する選考を行います。
- ・研究業績の審査において、産前、産後休暇又は育児休業取得による研究中断期間がある場合には、応募者の申し出により考慮します。

応募書類

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績のリスト（主要な研究業績のうち5点以内に○印をつけ、その5点につき、各200字程度の概要を記してください。学术论文、国際会議論文、口頭発表に関しては査読の有無を記してください。）
- (3) 上記○印をつけた主要研究業績のPDFファイル。
- (4) 教育・研究・運営・社会貢献に関する抱負（あわせて2,000字程度）
（情報学部の教育内容に留意して記述してください。）
- (5) 応募者に関する所見を求め得る2名の方の氏名、所属、メールアドレス。
*上記(1)～(5)のPDFファイルを保存したUSBメモリを提出してください。その際、(1)、(2)、

(4)、(5)のファイルは暗号化のうえ提出してください(3)は暗号化不要です)。また、復号用のキーワードを別途問い合わせ先に知らせてください。

*上記(3)に関しては、単著の書籍の場合は、紙媒体でも可です。

応募期限 令和4年2月28日(月) 必着

書類送付先 〒432-8011 浜松市中区城北3丁目5-1 静岡大学学術院情報学領域長 宛

(封筒に「情報学領域(言語学、応用言語学、英語学、コミュニケーション学)教員応募書類」と朱書きし、簡易書留で郵送すること。応募書類は原則としてお返しておりませんが、返却を希望する場合は、返信用封筒を切手貼付の上、同封してください。)

問い合わせ先 〒432-8011 浜松市中区城北3丁目5-1

静岡大学学術院情報学領域情報社会学系列 教授 堀内裕晃

TEL:053-478-1548 / FAX:053-478-1548 / e-mail: horiuchi@inf.shizuoka.ac.jp

・本学部の構成・教育・研究の内容等については、以下の学部ホームページをご覧ください。

<https://www.inf.shizuoka.ac.jp/>

その他

・給与(年俸制)と各種手当(扶養手当、管理職等手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当、時間外労働手当、深夜労働手当等)は、静岡大学の給与規程に基づき支給されます。

※静岡大学の給与規程は下記サイトをご覧ください。

<https://www.shizuoka.ac.jp/outline/info/kokai/index.html>